

# 付属文書第3章

## 収入と責任の共有

文書SA-S-SD-21

第1.2版

JP

翻訳公開日: 2024年7月31日

発効日: 2024年7月1日

本文書に含まれるもの:

[S14責任の共有](#)

本章に関連するツール:

S16: サステイナビリティ投資計画テンプレート



レインフォレスト・アライアンスは、社会と市場の力を活かして自然を保護し、農業生産者と森林地域に暮らす人々の暮らし向きを向上させることで、より持続可能な世界を創造しています。

資料名	初版日	失効日
付属文書第3章：収入と責任の共有	2022年7月1日	別途通知があるまでの間
<b>関連文書（該当する場合、文書の番号と名称）</b>		
SA-S-SD-1 レインフォレスト・アライアンス2020 持続可能な農業基準、農場要件		
SA-S-SD-2 レインフォレスト・アライアンス2020持続可能な農業基準、サプライチェーン要件		
<b>本文書の発行により廃止される文書</b>	<b>対象者</b>	
SA-S-SD-21-V1.1付属文書第3章：収入と責任の共有（2023年2月6日発行）	農場認証保有者とサプライチェーン認証保有者	

付属文書は拘束力のある文書です。認証に際して準拠しなければなりません。

#### 詳細について

レインフォレスト・アライアンスについての詳細は、[www.rainforest-alliance.org](http://www.rainforest-alliance.org)にアクセスするか、[info@ra.org](mailto:info@ra.org)にお問い合わせください。または、次の住所宛てに郵送でお問い合わせください。Rainforest Alliance Amsterdam Office, De Ruijterkade 6, 1013AA Amsterdam, The Netherlands

#### 翻訳免責事項

翻訳に含まれる情報の正確な意味合いに関する質問がある場合は、英語の公式版を参照してください。翻訳により生じた意味の不一致や差異には拘束力がなく、審査や認証にはいっさい影響しません。

レインフォレスト・アライアンスからの事前の書面許可なく本文書の記載内容を使用することは、複製、改変、配布、再発行も含め、固く禁じられています。



## 主な変更点

本文書の主な調整箇所の概要

SA-S-SD-21-V1.2 附属文書第3章：収入と責任の共有（2023年6月11日発行）

前版との比較

SA-S-SD-21-V1.2 附属文書第3章：収入と責任の共有（2023年2月6日発行）

章	対象事項	変更内容
2.3	表1：SD・SIの支払い	バナナとその他の生鮮果物について、SIの固定金額をSIの最低金額に変更しました。
2.3	契約上の合意/ SD・SIの支払いに関する約束	輸入業者の取り組み：バナナとその他の生鮮果物について、SIの固定金額をSIの最低金額に変更しました。
2.3	最低金額（要件 3.2.7）	バナナとその他の生鮮果物について、SIの固定金額をSIの最低金額に変更しました。
2.4	透明性	ブランドオーナーまたは梱包業者からSD・SIを受け取る茶類農場認証保有者の透明性に関する新しい章を追加しました。
3	農作物ごとのサプライチェーン要件の概要	バナナとその他の生鮮果物について、SIの固定金額をSIの最低金額に変更しました。



## 目次

S14責任の共有 .....	5
1. はじめに .....	5
2. 要件の実施 .....	5
2.1. 生産経費と生活所得に関する農場の要件 .....	5
2.2. サステナビリティ差額（SD）とサステナビリティ投資（SI）に関する農場の責任 .5	
要件3.2.1 生産者団体のSD .....	5
要件3.2.2 大規模および個別認証の農場認証保有者のSD .....	6
要件3.3.1 サステナビリティ投資計画テンプレート .....	6
2.3. 契約と支払いに関する責任 .....	7
要件3.2.3および3.3.4 SD・SIの支払い.....	7
要件3.2.4および3.3.6 SD・SIの支払いに関する契約または約束.....	8
要件3.2.5および3.3.4 SD・SIの支払期日 .....	10
要件3.2.6および3.3.5 SD・SIの記録と報告 .....	10
要件3.2.7 最低金額 .....	11
2.4. 透明性 .....	12
3.サプライチェーンの要件（SD・SI）と農作物ごとの適用方法 .....	12



## S14責任の共有

### 1. はじめに

レインフォレスト・アライアンス認証製品の世界的なサプライチェーンは農作物によって状況が大きく異なるため、責任の共有に関する要件の実施に際しても、農作物ごとに異なるアプローチが必要となります。本文書では、農作物ごとに特有の内容を説明しています。

本文書で説明された農作物ごとの規則の運用に関する詳細な手引きは、[レインフォレスト・アライアンスのウェブサイト](#)を参照してください。

### 2. 要件の実施

#### 2.1. 生産経費と生活所得に関する農場の要件

要件3.1.2に従って、純収入を生活所得ベンチマークに照らして評価します。生活所得の評価とベンチマークは今も新しく発展途上の分野であり、評価とベンチマークのための計算は複雑です。

レインフォレスト・アライアンスでは、この項目の重要性を認識していますが、現時点では、すべての農場にとって実践的で、かつ十分に正確な結果を出せるベンチマークのツールを提供することができません。

検討を続け、今後数年以内にこの作業を発展させていく所存です。

現時点で、要件3.1.2は自己選択型改善要件です。農場が希望するのであれば、既存のベンチマーク方法を使用して生活所得を計算することができます。レインフォレスト・アライアンスでは、その結果から学びたいと考えています。

#### 2.2. サステナビリティ差額 (SD) とサステナビリティ投資 (SI) に関する農場の責任

##### 要件3.2.1 生産者団体のSD

要件3.2.1は、団体責任者が認証製品の販売に対してバイヤーから受け取ったサステナビリティ差額 (SD) を、団体構成員の納入数量に基づいて比例配分で全額分配することを、団体責任者に義務付けています。

認証保有者は、団体構成員に対するSDの支払いを完全かつ正確に記録した証拠を保持し、これを少なくとも年1回、更新する必要があります。この支払いの証拠は、団体構成員に支払ったSDの総額がバイヤーから受け取ったSDの総額と一致することを示していなければなりません。農場認証保有者が受け取ったSDの総額から差し引くことのできる費用は、送金費用と税金関連の費用のみで、これらの費用が実際にかかったことを示す証拠が必要です。つまり、農場認証保有者が適切な会計システムを導入して、次のことを実践できなければならないことを意味します。

- 製品の価格、品質プレミアム、他のプレミアムとは別にSDの支払いを記録する。
- 生産者団体に納入した製品の数量に関して団体構成員それぞれに分配した金額と日付を記録する。
- あらかじめ合意したSDの支払金額（数量あたり）、および支払期日と支払方法に関する情報を団体構成員に提供する。
- 分配したSDについての情報を団体構成員それぞれに対して提供する。



### 要件3.2.2 大規模および個別認証の農場認証保有者のSD

要件3.2.2は、個別認証の農場と大規模農場に適用され、SDが生産者と労働者の利益のために使われなければならないと定めています。SDを労働者の利益のために使用する際は必ず、SDの望ましい使い方を決定する段階で労働者代表と協議しなければなりません。

労働者の利益のためにSDを使用する責任者は、次の点に関する記録を残す必要があります。

- 持続可能性の優先順位に関して労働者代表と協議したこと
- レインフォレスト・アライアンスが定めた各区分（賃金、労働条件、健康と安全、住居）に対するSDの配分

### 要件3.3.1 サステナビリティ投資計画テンプレート

すべての農場認証保有者が、レインフォレスト・アライアンスの「サステナビリティ投資計画テンプレート」（付属文書S16）を使用して投資計画を作成し、持続可能性に対する投資のニーズを特定しなければなりません。この計画は、サステナビリティ投資（SI）の用途を監視する目的でも使われます。

投資計画に盛り込むSIは、2020持続可能な農業基準の主要要件および関連改善要件の遵守に直結するものでなければなりません。団体責任者または農場責任者が投資のニーズを特定する際には、自己査定、リスク査定、内部監査、審査、農場管理計画、管理能力査定の結果を参考にする必要があります。

農場認証保有者は、先渡取引に先だってSIの計画を作成することで、バイヤーとの交渉に際して、必要な金銭または現物によるSIの価額を交渉材料にすることができます。

### 複数の農作物のための投資計画

複数の農作物を生産している農場認証保有者は、レインフォレスト・アライアンス認証として販売予定のすべての農作物に対する投資のニーズを投資計画に盛り込む必要があります。これらすべてを1つの投資計画にまとめることが推奨されます。

### 報告

農場認証保有者は、受け取ったSIとそれをどのように使用したかを報告しなければなりません。少なくとも年1回、収穫期の終了時に報告します。金銭または現物で受け取ったSIと、それを各区分にどのように使用したかを、サステナビリティ投資計画に記録する必要があります。また、投資計画の金額を、レインフォレスト・アライアンスの指標テンプレートで報告します。



## 2.3. 契約と支払いに関する責任

### 要件3.2.3および3.3.4 SD・SIの支払い

責任の共有に関する要件がどのように適用されるかは、農作物によって異なります。SD・SIの要件を遵守しなければならないサプライチェーン認証保有者は、下表のとおりです。

農作物	SD・SIの責任を負うサプライチェーン認証保有者	義務	導入期日（レインフォレスト・アライアンス2020基準に基づく認証製品で、下記の期日以降に購入した数量が対象となります）
コーヒー	<b>第一バイヤー</b>  農場認証保有者の直後に認証製品の法的な所有者となる認証保有者を意味します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>- SD・SIの支払金額および支払期日を農場認証保有者との契約に明記します。</li> <li>- レインフォレスト・アライアンス認証として購入した数量に対して支払いを実行します。</li> </ul>	2021年7月1日
カカオ			2021年7月1日
加工済み果物とココナッツ油			2023年1月1日
ハーゼルナッツ			2021年7月1日
ハーブ類・スパイス類			2021年7月1日
その他の農作物			2021年7月1日
茶類	<b>ブランドオーナー</b>  注：外食サービスおよび小売ブランドオーナーの場合は、プライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）が、ブランドオーナーに代わってSD・SIの支払いを約束・確認したうえで支払わなければなりません。小売のブランドオーナーは、プライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）が自社の代わりに支払ったSD・SIを払い戻さなければなりません。	（農場認証保有者とブランドの間に契約が存在しない場合） <ul style="list-style-type: none"> <li>- レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームで支払いを約束します。</li> <li>- 数量ごとのSD・SIの支払金額を明記します。</li> <li>- レインフォレスト・アライアンス認証として販売した数量に対して支払いを実行します（農場認証保有者への送金手続きは、レインフォレスト・アライアンスの決済サービスを介して行われます）。</li> </ul>	（レインフォレスト・アライアンス2020基準の認証製品で、2023年7月1日以降に引き換えた数量が対象となります）  注： ブランドは、前四半期中にレインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームで引き換えた数量に基づいてSD・SIを支払います。
バナナとその他の生鮮果物	<b>輸入業者</b>  原産国から他国を経由せずに認証数量を直接輸入する原産国外の組織で、小売業者、ブランドオーナー、およびこの役割を果たす他のすべての組織が含まれます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 直接取引するサプライヤーとの契約に支払条件を明記します。</li> </ul> 注： <ul style="list-style-type: none"> <li>- 輸入業者が農場認証保有者にSD・SIを送金します。</li> <li>- SIの最低金額の満額が農場認証保有者に受領されなければなりません。</li> </ul>	2023年1月1日
花卉	未定	未定	未定

表1：SD・SIの支払いに関する要件の遵守責任を負うサプライチェーン認証保有者

#### 注：複数の農作物を取り扱うサプライチェーン認証保有者

複数の農作物を取り扱っているサプライチェーン認証保有者は、それぞれのサプライチェーンで果たしている役割と農作物ごとの規定に応じて、様々なSD・SIの支払いの責任を負う可能性があります。





### 要件3.2.4および3.3.6 SD・SIの支払いに関する契約または約束

茶類を除くすべての農作物で、生産者団体および個別認証の農場は、SD・SIの金額と他の条件を規定した明確な契約を結ぶ必要があります。

#### 第一バイヤーの取り組み（コーヒー、カカオ、加工済み果物とココナッツ油、ヘーゼルナッツ、ハーブ類・スパイス類、その他の農作物）

第一バイヤーは、SD・SIの金額を農場認証保有者と交渉しなければなりません。サプライチェーン認証保有者が、農場認証保有者と合意したSD・SIを契約に含めます。金銭によるSIに加えて現物によるSIが当事者間で合意された場合は、それも契約に含めるべきです。

#### 輸入業者の取り組み（バナナとその他の生鮮果物）

輸入業者は、SDについてサプライヤーと交渉し合意しなければなりません。SIの最低金額および合意済みのSDの金額を契約に含めます。最低金額の金銭によるSIに加えて現物によるSIが当事者間で合意された場合は、それも契約に含めることが推奨されます。

輸入業者が農場認証保有者から認証数量を直接的に購入していない場合は、原産国のサプライチェーン認証保有者（第一バイヤーや輸出業者など）が、農場認証保有者と交わす契約に合意済みのSDの金額とSIの最低金額を含める必要があります。最低金額の金銭によるSIに加えて現物によるSIが当事者間で合意された場合は、それも契約に含めることが推奨されます。この場合は、農場認証保有者と直接的に契約するサプライチェーン認証保有者が、SIの最低金額と合意済みのSDの金額を農場認証保有者に送金しなければなりません。

#### ブランドオーナーの取り組み（茶類）

ブランドオーナーは、数量ごとに支払うSD・SIの金額をレインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームで約束しなければなりません。農場認証保有者へのSD・SIの支払いは、レインフォレスト・アライアンスの決済サービスを介して行われます。これを可能にするため、ブランドオーナーは、レインフォレスト・アライアンス認証として使用、梱包、販売した数量を、少なくとも四半期に1回、レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームで記録する必要があります。これは引き換え処理と呼ばれます。

レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームで数量の引き換え処理が行われると、ブランドオーナーが農場認証保有者に約束したSD・SIの金額（数量1トンあたり米ドル）がプラットフォームに表示され、この金額の請求書がレインフォレスト・アライアンスの決済サービスからブランドオーナーに送付されます。ブランドオーナーは、請求書に記載された期日までにSD・SIを支払います。

注：外食サービスおよび小売ブランドオーナーの場合は、プライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）が数量を引き換え、SD・SIの金額を支払うことで上記の要件を満たします。

外食サービスまたは小売ブランドオーナーがトレーサビリティへの参加を選ぶのであれば、プライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）からこの責任を引き継ぎ、自らがレインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームでSD・SIを約束したうえで、数量を引き換え、SD・SIを支払います。





## 契約上の合意

**第一バイヤーと輸入業者の取り組みには、農場認証保有者とサプライチェーン認証保有者に対して次の要件が課されます。**

農場認証保有者とサプライチェーン認証保有者の間でSD・SIを合意する際に、少なくとも次の項目を決める必要があります。

- 数量ごとのSD・SIの金額（製品の価格、品質プレミアム、他のプレミアムとは明確に区別する）
- 支払条件（次の情報を含める）
  - SD・SIの支払期間の定義（例：2022年の年間契約数量、2022年10月の収穫分など）
  - 明確な支払期日（例：認証製品の受領後3週間以内、年間契約の終了時など、要件3.2.5を遵守する）
  - 支払い方法（例：銀行口座情報）
  - 通貨

契約の締結前の時点でSD・SIの個別の金額が明らかでない場合は、合計した総額を契約に記載することが認められます。認証製品が実際に販売された時点で、（レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームで）SD・SIの金額を入力します。そのSD・SIの合計は、合意済みの総額に一致する必要があります。

**ブランド主導の取り組み（茶類）には、次の要件も課されます**

外食サービスまたは小売ブランドオーナーとプライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）の間の2023年1月1日以降の契約では、契約金額を交渉する際にSD・SIを含める必要があります。合意したSD・SIの金額は、梱包業者がレインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームに記録します。

## 特殊な状況

### 既存の投資

**サプライチェーン認証保有者が独自に投資プログラムを実施している場合は、次の条件を満たすのであれば、その投資をSIに含めることができます。**

- レインフォレスト・アライアンス基準の農場要件の実施に関係している。
- 農場認証保有者との合意に基づいている。
- 農場認証保有者の投資計画に組み込まれていて、契約にも記載されている（該当する場合）。
- 投資（金銭または現物）が行われたことを示す証拠がある。

### 農場認証保有者が他の農場から認証製品を購入している場合

認証保有者の認証範囲に農業生産が含まれていて、かつ他の農場認証保有者からの認証製品の購入も行っている場合、その認証保有者は、購入数量の第一バイヤーと見なされます。この認証保有者は、SD・SIの支払いの責任が第一バイヤーに課される農作物（表1を参照）に関しては、レインフォレスト・アライアンス認証として購入した数量に対してSD・SIを支払わなければなりません。また、他の農場認証保有者から購入する製品に関して、この文書で規定されているサプライチェーン認証保有者の規準がすべて適用されます。

## 社内取引

複数の法人の下で事業を運営している多国籍組織には、要件3.2.4と3.3.6が次のように適用される可能性があります。



1. SD・SIを支払う事業者（例：貿易業者）と受け取る事業者（例：農場認証保有者）の間のSD・SIの支払条件を文書化する必要があります。
2. 支払側と受取側の両方の事業者が、レインフォレスト・アライアンス認証製品のすべての社内取引をレインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームに記録し、合意済みの数量あたりSD・SIを含める必要があります。
3. 支払側と受取側の両方の事業者が、SD・SIの支払いまたは受け取りの記録を保持する必要があります。

### 要件3.2.5および3.3.4 SD・SIの支払期日

レインフォレスト・アライアンスは、SD・SIの具体的な支払期日を下表のとおり農作物ごとに定めています。

農作物	適用される支払期日
コーヒー	農場認証保有者から第一バイヤーへの出荷後12か月以内
加工済み果物とココナッツ油	
ヘーゼルナッツ	
ハーブ類・スパイス類	
その他の農作物	
カカオ	農場認証保有者から第一バイヤーへの出荷後6か月以内（現地の規制に別段の規定がある場合は例外）
茶類	四半期ごと（レインフォレスト・アライアンスの決済サービスが発行するSD・SIの請求書に記載された期日まで、かつ翌四半期の末日までに、四半期の総額を支払う）
バナナとその他の生鮮果物	認証製品に対する通常の支払いに紐付けられる

表2：SD・SIの支払期日

### 要件3.2.6および3.3.5 SD・SIの記録と報告

#### SDおよび金銭によるSIの支払いの記録（レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームを使用する）

##### 第一バイヤーと輸入業者の取り組み

- 農場認証保有者は、販売取引をトレーサビリティプラットフォームに記録する際に、合意済みのSD・SIの金額を取引詳細の該当欄（「合意済みのSD・SI」欄）に入力する必要があります。SD・SIの金額が現地の通貨で規定されている場合は、ユーロまたは米ドルに換算して記録します。
- 第一バイヤーは、トレーサビリティプラットフォームで受け取った取引を全体として承認することで、合意済みのSD・SIも承認する必要があります。農場認証保有者の入力した金額が合意済みの金額と異なっている場合は、第一バイヤーが販売取引を却下して、農場認証保有者に訂正を依頼できます。

バナナとその他の生鮮果物については、前述のとおり、農場認証保有者と第一バイヤーの間で合意済みのSD・SIの金額がトレーサビリティプラットフォームに記録されます。輸入業者が第一バイヤーではない場合は、輸入業者とそのサプライヤーの間で合意済みのSD・SIの金額が、レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォーム外で記録されます。



## ブランドオーナーの取り組み

- ブランドオーナーは、レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームで認証数量を引き換える際に、約束するSD・SIの金額をプラットフォームに記録します。外食サービスおよび小売ブランドオーナーの場合は、プライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）がこの処理を実行します。ただし、ブランドオーナーがトレーサビリティに参加して、SD・SIの支払いと認証数量の引き換え処理を梱包業者に委託せず自ら行うこともできます。

### 現物によるSIの支払いの記録（レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームを使用しない）

現物によるSIは、通常、取引した認証数量に基づいて計算することはありません。

現物によるSIを行うサプライチェーン認証保有者は、提供した現物の種類と金額を示す文書記録をトレーサビリティプラットフォームの外で保持しておく必要があります。

現物によるSIを受け取る農場認証保有者は、提供された現物の種類と金額を示す文書記録をトレーサビリティプラットフォームの外で保持しておく必要があります。また、受け取ったSIの現物をサステイナビリティ投資計画の各区分に対してどのように使用したかを示す記録も残しておくべきです。

### 要件3.2.7 最低金額

レインフォレスト・アライアンスは、カカオのSDの最低金額を定めています。第一バイヤーと農場認証保有者の間で合意するSDの金額が、この金額以上でなければならないことを意味します。

カカオ	地域	
	XOFまたはXAFを使用している アフリカ諸国	世界の他のすべての地域
SDの最低金額	カカオ豆1トンあたり63ユーロ	カカオ豆1トンあたり70米ドル
開始日	2023～2024年の収穫周期に生産され、レインフォレスト・アライアンス認証として販売されるすべての認証カカオ	2022年7月1日

表3：カカオのSDの最低金額

レインフォレスト・アライアンスは、バナナとその他生鮮果物に関するSIの最低金額を定めています。これは、SIの金額を交渉する必要がないことを意味します。この金額は、契約に記載しなければなりません。

バナナと その他の生鮮果物	地域
	すべて
SIの最低金額	1トンあたり5.50米ドル（バナナ1箱（18.14kg）あたり0.10米ドル）
開始日	2023年1月1日以降にサプライチェーンに入る数量に対し、輸入業者がこの金額を支払う

表4：バナナとその他の生鮮果物のSIの最低金額



## 2.4. 透明性

レインフォレスト・アライアンスは、サプライチェーンの透明性を確保することを約束しています。その一環として、茶類の農場認証保有者には、SD・SIの支払いごとに、適切なSD・SIの金額について約束し、実際に支払ったブランドオーナーまたは梱包業者を通知します。

## 3. サプライチェーンの要件 (SD・SI) と農作物ごとの適用方法

要件	項目	コーヒー	カカオ	茶類	バナナとその他の生鮮果物	その他の農作物*	花卉
3.2.3	SDの支払いの責任を負う認証保有者	第一バイヤー	第一バイヤー	ブランドオーナー 注：外食サービスおよび小売ブランドオーナーの場合は、プライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）が支払手続きの責任を負う。小売ブランドオーナーは、梱包業者が自社の代わりに支払ったSD・SIを払い戻す責任を負う。	輸入業者がSDの支払いの責任を負う。 農場認証保有者と輸入業者の間に立つ他のサプライチェーン認証保有者は、支払いを送金する。	第一バイヤー	未定
3.2.4	SDの契約・約束の責任を負う認証保有者	第一バイヤー	第一バイヤー	SDの金額は、ブランドオーナーがレインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームで約束する。 注：外食サービスおよび小売ブランドオーナーの場合は、プライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）が、当該製品の契約交渉に際してSD・SIの金額で合意する。	農場認証保有者から輸入業者に至るまでの全段階で、販売者と購入者の間に契約が存在する。	第一バイヤー	未定
3.2.5	SDの支払期日	12か月	6か月（現地の規制に別段の規定がある場合は例外）	四半期（前四半期中にレインフォレスト・アライアンス認証として販売された数量）	認証製品の販売契約で規定する。	12か月	未定
3.2.6	トレーサビリティプラットフォームでのSDの支払いの報告	第一バイヤー	第一バイヤー	ブランドオーナー 注：外食サービスおよび小売ブランドオーナーの場合は、プライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）がトレーサビリティプラットフォームでの報告責任を負う。ただし、ブランドオーナーがトレーサビリティに参加するのであれば、トレーサビリティプラットフォームでの報告責任はブランドオーナーが負う。	第一バイヤー	第一バイヤー	未定



要件	項目	コーヒー	カカオ	茶類	バナナとその他の生鮮果物	その他の農作物*	花卉
3.2.7	SD・SIの最低金額	該当しない	SDの場合、カカオ豆1トンあたり70米ドル。（アフリカは2022年10月1日から、世界の他の地域は2022年7月1日から義務付け）	該当しない	1トンあたり5.50米ドル（バナナ1箱（18.14kg）あたり0.10米ドル）	該当しない	未定
3.3.4	SIの支払いの責任を負うサプライチェーン認証保有者	第一バイヤー	第一バイヤー	ブランドオーナー	輸入業者がSIの支払いの責任を負う。 農場認証保有者と輸入業者の間に立つ他のサプライチェーン認証保有者は、支払いを送金する。	第一バイヤー	未定
3.3.5	トレーサビリティプラットフォームでのSIの支払いの報告	第一バイヤー	第一バイヤー	ブランドオーナー 注：外食サービスおよび小売ブランドオーナーの場合は、プライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）が支払手続きの責任を負う。小売ブランドオーナーは、梱包業者が自社の代わりに支払ったSD・SIを払い戻す責任を負う。	第一バイヤー	第一バイヤー	未定
3.3.6	SIに関する契約上の合意/約束に責任を有するCH	第一バイヤー	第一バイヤー	SIの金額は、ブランドオーナーがレインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティプラットフォームで約束する。 注：外食サービスおよび小売ブランドオーナーの場合は、プライベートブランド製品の製造業者（梱包業者）が、当該製品の契約交渉に際してSD・SIの金額で合意する。	農場認証保有者から輸入業者に至るまでの全段階で、販売者と購入者の間に契約が存在する。	第一バイヤー	未定

\* その他の農作物には、加工済み果物、ココナッツ油、ヘーゼルナッツ、ハーブ類・スパイス類、野菜が含まれる。